



青菰雑誌

塩屋 (高島) 勘兵衛編 写 92冊
縦31.4×横23cm (第1冊) 〈請求記号240-1〉

第1冊は、第79冊(安政三年丙辰年集珍十五卷之内第拾五)までの「総目録」。この第79冊までは、表紙に書名、巻次、収録年次等を記し、下小口にも年次を墨書するので、いったんここまで整理したものか。各冊の丁数は不定だが、多くは70丁前後。反古の裏を使用して、町触、書状等を写し、自身の見解、感想を細字で記す(朱書の部分もある)。刷物を綴じていることもある。海外情報や政治関係記事のみならず、市井の噂や彗星出現等の記事もある。明治37年4月15日購求。

図版は第44冊第32丁裏～33丁表。7～8行目に「予思へらく、式百年も経たる後取出し見ん者ハ嘸珍書とて愛翫すへけん、皆実事日記なれ者なり」と見える。(本号土井康弘氏論文二頁参照)